

美術の勉強法

授業の受け方

- (1) 用具を忘れない……………美術の学習は作品制作が中心となります。
必要な用具は忘れず持って来ましょう。
- (2) 学習のポイントをよく聞き……………毎時間、目標を持って学習しましょう。
制作の要点をつかむ
- (3) 完成するまで粘り強く作品……………作品を制作には、とても時間がかかります。途中で投げ
づくりに取り組む 出さずに完成させるまで頑張りましょう。
- (4) 用具の片付けをきちんと行う……………美術の学習では用具はとても大切です。使った用具は、
責任を持って元の場所に返しましょう。

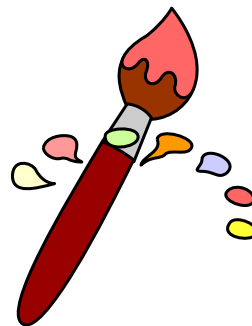
家庭学習の仕方



- (1) 普段の生活の中でも、美術で学習したことを生かすように心がけ、心豊かな生活をエンジョイして下さい。ものを作ったり、絵を描いたりすることに興味・関心を持つ。
- (2) 制作に取り組んでいる人の表情や動作を見て、その苦労や喜びについて知る。
- (3) 身近にあるものや景色の美しさに気づいて、その形や色をじっくり味わう。
- (4) 自分が考えたものを、作ったり描いたりして楽しむ。
- (5) 授業で教わったこと(キーワード等)をふり返る。
- (6) 生活の中にある美術を見つけ、それを味わう。

テスト勉強の仕方

- (1) 出題範囲の内容を確認する。
- (2) 教科書の文章を何度も読んでおく。
- (3) 普段の授業の中で、先生が説明した大切なポイントを確認する
- (4) 作図テストの場合は、作図の描き方を何度も練習をする。



コンクールへのチャレンジの仕方



コンクールへの作品の出品には、二つの方法があります。

- (1) 夏休みの宿題(全生徒が必ず1点以上提出するもの)
夏休み期間に、指定されたコンクールの作品を仕上げて休み明けに提出します。(テーマはプリントにして配布します)
- (2) 自由作品(チャレンジしたい生徒が提出するもの)
美術室の掲示板(コンクールコーナー)に、募集内容をはり出しているコンクールについては、誰でも自由に出品できます。ただし、それぞれのコンクールには受付期限があるので、締め切りを守って出品して下さい。